

令和6年度の一般会計の予算 は、117億500万円です。 では、その概要を紹介します。

財政用語あれこれ

自主財源

自主的に収入することができ る財源です。その他には分担 金や負担金などがあります。

依存財源

国や県の基準に基づき交付さ れたり、割り当てられる財源で す。その他には地方譲与税や 地方特例交付金があります。

繰入金

財源の不足分を基金などで補 うお金です。

諸収入

他の収入科目に受け入れるこ とのできないお金(延滞金、預 金利子、雑入など)です。

	会 計 名	令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	対前年比率 (%)
一般会計		117億500万円	100億6400万円	116.3%
特別会計	国民健康保険特別会計	28億3069万3千円	28億3945万4千円	99.7%
	土地取得特別会計	4662万9千円	1551万1千円	300.6%
	介護保険特別会計	19億8764万1千円	19億5980万6千円	101.4%
	保険事業勘定	19億8764万円	19億5918万2千円	101.5%
	介護サービス事業勘定	1千円	62万4千円	0.2%
	後期高齢者医療特別会計	8億3934万4千円	7億5591万4千円	111.0%
企業会計	下水道事業会計	8億6078万8千円	8億8693万8千円	97.1%
	収益的	3億4322万4千円	3億1492万2千円	109.0%
	資本的	5億1756万4千円	5億7201万6千円	90.5%
総合計		182億7009万5千円	165億2162万3千円	110.6%

全和6年度予算 で事業と使いみち

災害•防犯対策

防犯対策補助金(総務費)

157万円

地域および高齢者の防犯対策を推進するため、センサーライト設置、防犯カメラ設置および特殊詐欺対策電 話機器等設置に要する経費の一部を補助します。

●河川浚渫(土木費)

1000万円

河川および用排水路の土砂等を取り除き、流水断面の確保とともに、生活環境の改善を図ります。

●砂子防災公園整備事業(土木費)

2億9658万3千円

地域住民の生命を守ることを目的とした災害時における一次避難地として、砂子防災公園を整備します。

●避難所案內看板設置工事(消防費)

811万1千円

災害発生時におけるブラックアウト対策として、避難所を案内できるように八ツ屋防災コミュニティセンター、砂子東部防災ふれあいセンター、西條防災コミュニティセンターの入り口にソーラーLED付避難所案内看板を設置します。

●備蓄事業費のうち消耗品費(消防費)

710万3千円

避難生活に必要なアルファ化米、トイレセット等の備蓄品を購入します。

●総合防災訓練会場整備委託料(消防費)

183万7千円

防災意識を高めるため、災害現場を想定した体験型イベントを実施します。

公共施設の整備

- ●堀之内砂子線整備事業(土木費) 3650万円 地域活動や交通の利便性の向上を図ることを目的と した都市計画道路堀之内砂子線を整備します。
- ●大治南小学校長寿命化改修基本設計業務委託料(教育費)1628万円

昭和48年建築の大治南小学校は、築50年が経過しているため、老朽化対策となる長寿命化改修工事に向けた現況調査および基本設計を行います。

●大治小学校校舎増築等工事(教育費)

2億2000万円

児童数の増加、35人学級への対応および特別支援 学級の増加により見込まれる教室不足の解消のため、 校舎の増築および既存校舎の改修を行います。

○スポーツセンターリノベーション事業(教育費)4988万8千円

スポーツセンターのプール跡地について、子どもの居場所、カフェ・物産コーナーおよびスタジオ等に改修します。

福祉サービスの充実

- ●健康公園整備事業(民生費) 861万9千円 多世代の方が利用できる「健康公園」を三本木地区 に整備します。
- ●健康フェスタ事業(民生費) 28万5千円 健康長寿社会の実現を啓発する参加型のイベントを 開催します。
- ●子育て支援講座事業費のうち 講演会委託料(民生費)発達障害児の支援について、保護者や支援者が学ぶことができる講演会を開催します。
- ●子どもの居場所づくり事業費(民生費)

606万7千円

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を受け入れ見守りを行うことで、保護者と児童が安心できる居場所を提供します。

●民間保育所運営費補助金(民生費)

4億3104万5千円

高まる保育需要に対応するため、(仮称)三本木ことも園の新設(4億561万8千円)等に助成を行います。

生涯学習・スポーツ活動の推進

公民館事業費(教育費)

137万6千円

教養や趣味等の知識や技術を高められ、なおかつ仲間づくりの機会もできる生涯学習の場を提供するため、公民館講座を開催します。また、シニア世代を対象にした、生きがいづくりに繋がる「シニアいきいき講座」を開催します。

●スポーツセンター講座委託料(教育費)

618万4千円

幅広い年齢層を対象とした体力づくりや健康づくりを目的とした講座を開催します。

町制施行50周年記念事業

●町制施行50周年記念事業(総務費)

366万3千円

令和7年度に迎える町制施行50周年を幅広く周知するための啓発用物品の作成および記念曲を制作します。

●町史編さん事業費(教育費) 401万3千円 現町史発行からおよそ40年が経過したため、町制施行50周年に向け、その後の経過や知見をまとめた増補版の制作に取り組みます。



その他の主な事業と 使いみちについてはこちら (令和6年度当初予算案概要書)